



H27年1月号 No.359 発行責任者 栗原千秋 会員328世帯 全371世帯 ホームページは taka-daiinfo 自治会設立 昭和61年4月 手をつなごう 高台自治会で 背景は金の七福神

27年度の自治会活動に向けて 4月の総会までの予定決まる

第30回自治会総会が4月11日(土)にありま。それまでの準備スケジュールが決まりましたので、概略をお知らせします(以下スケジュール表参照)。

●**ブロック委員選出** 現ブロック委員が中心となって、27年度ブロック委員を推薦いただきます。次回2月14日(土)の役員会で中間報告し、2月21日(土)までに確定いただきます。ブロック委員は、22ブロックの各ブロックの事情とやり方で選出いただきます。ブロック委員の役割は下表参照。

●**部会等の次期計画** 各部会のリーダーは、部会の26年度総括と次期計画案を2月10日(土)までに作成ください。会計は決算案と予算案を作成ください。

●**次期常任委員の選出** 2月20日(月)の幹事会(19:15～20:00)の常任委員を自薦・他薦で選出します。常任委員への積極的な立候補をお願いします。総会以降に常任委員の中から、4役(部会リーダーを互選)の選出があります。

部会等報告

美化衛生

★バス通りの街路樹の対応を話し合う「第9回街路樹検討委員会」が、1月19日(月)14時からみづから会館で行われます。委員の方だけでなく興味のある方は参加して、意見をのべてください。

★「第8回 桂川流域クリーン大作戦」が2月22日(日)8時半から、淀川河川敷公園(タンハイン京都市立公園)で行われます。これは国交省や京都府が後援して、小畑川や小泉川などを含む桂川流域のゴミを清掃するもので、毎回3千人以上の参加があります。多くの皆さんの参加を求めています(詳細は「2月の自然を歩こう」の2ページ目八木さん(0905・3001)まで)。

防犯防災

「年末特別警戒パトロール」が12月28・29日行われました。延べ47名の参加をいただき、2組に分かれて高台内を巡りました。とくに多くの子ども皆さんの参加があり、28日は市長と市議会副議長の激励訪問をいただきました。参加いただいた皆さんありがとうございます。



年末特別警戒パトロール

自治会

春恒例の「高台みづから祭り」は、今年も4月5日(日)桜花爛漫の中行います。併設バナーについては高齢化にも現役を離れた人が

高台は市内でも自治会活動が活発な地域として夙に知られています。そのため役員になれば多くの仕事があること不安がある方もおられます。しかし、楽しみは最大に、負担は最小に心をかけ、できるだけアウトソーシング(外部委託)を増やし皆さんの負担にならない施策を行っています。

- #### ブロック委員の役割
- ① 原則月1回の「役員会」への出席
 - ② 部会の委員を担当(部会は年数回開催)
 - ③ 月1回の「高台だより」等配付と、会費徴収



毎月第2土曜日の役員会の様子

	2月	3月	4月	担当				
a 次期ブロック委員選出	中間1確定2		委出状回収6	現ブロック委員				
b 総括と次期計画	提出2			現部会リーダー				
c 次期常任委員選出		確定3		現役員				
d 総会議案書		案3 審議4 配付5	総会7	現常任委員				
会議体等	1 14日役員会	2 21日提出	3 2日幹事会	4 14日役員会	5 31日配付	6 9日回収	7 11日総会	-

総会までのスケジュール表

第13回 ふれあいサロン

第13回「ふれあいサロン」を、1月26日(月)14時から、さくら会館で行います。今回は富山清行氏の原作を映画化した「陸軍中野学校」。氏は埋蔵金研究者として有名ですが、戦前日本で唯一のスパイ養成機関であった中野学校についても詳しいことで知られます。日本の敗戦は諜報活動の不足もその一因といわれますが、映画は日本にもあった諜報機関の知られざる一面を活写しています。スパイの世界は血沸き肉躍る異次元の世界です。出演は市川雷蔵、加藤大介、小川真由美、映画はシリーズ化されています(昭和41年作品、モノクロ)。観賞後喫茶や酒類を楽しみながら歓談したいと思います。参加自由、予約不要、無料です。



陸軍中野学校

多岐な出品のものがないかなど、準備作業が大変な中、1月の役員会でも実施が危ぶまれていたが、1月の役員会でも実施が危ぶまれていました。詳細は通ってお知らせします。

20年前の平成7年1月17日(火)午前5時46分、淡路島北部を震源とするマグニチュード7.3の阪神淡路大震災が起きました。神戸では震度7を記録し、高台でも被害はなかったものの、震度5の大きな揺れを経験しました。そしてこの地震と発生メカニズムが異なる南海トラフ地震発生がいわれます。この巨大地震は過去1500年にもわたってほぼ100年周期で定期的に起きていて、前回の発生から既に70年を閲してきます。前回の発生が小規模であったことから、次回はさらに巨大化する考えられ、震源が和歌山沖など離れているにも拘わらず、京都でも震度6の揺れが予想されています。特に高台は「光明寺・金ヶ原活断層」の近くに位置し、被害の拡大も懸念されます。震度の強い地震では、高台の大部分の住宅は倒壊しないと思われませんが、斜面の崩壊やブロック塀の倒壊など、また部屋のなかで家具等の下敷きも考えられます。



前回の南海地震の惨状(和歌山)

そこで次の対策をお勧めします。**緊急地震速報の設定**和歌山沖の震源地から京都は離れているため、地震が到達するまでに数十秒の余裕があります。この間に携帯電話で緊急地震速報を受信すれば、減災の対策が取れます。設定は、携帯電話のメニューにあります。分らない場合は近くのショップで受けられます。緊急地震速報の発令と同時に「ビュービュー」という警戒音と共に「地震です」というアナウンスが、電源を切っても流れれます。**シエイクアウト訓練**シエイクアウトとは「地震を吹き飛ばせ」という意味の造語で、アメリカで始まった地震防災訓練のことです。この訓練が市主催で1月15日(木)午後12時30分からです。この時刻になると訓練緊急地震速報が発せられますので、次の行動をとってください。「Drop」…姿勢を低く「Cover」…体や頭を守り「Hold On」…揺れが収まるまで待つことです。関東大震災の教訓から昔いわれた「地震だ火を消せ」は大きな揺れの中では不可能です。自分の安否を守るのが大切です。

- #### 会員動向
- 入居・入会
- 3B 2・5・3 吉田哲明さん
 - 6B 2・11・8 大西南望さん
 - 21B 4・6・4 坂本進一さん

私たちが花山からこの高台に引越してきたのは昭和63年の春でした。家を建てる前、まだ小さかった長女をベビーカーにのせ、御陵道をおり、宅地の草刈りに来ていました。すぐ遠くまで来た気になり、こんな山のふもとに住むのかと不安になりました。その時に雑草だらけの我が家の空き地に、お隣の西河さんちのゴミエスの種が落ちたのがとてもきれいに咲いていたのを、今でも鮮明に覚えています。

あれから27年、5人家族となった我が家ですが、3人の娘たちはみな小学校からバスケットボールを始め、上の娘2人は大学4年生まで続けました。三女も今高校2年生で毎日、早朝から朝練にでかけて行きます。なかなか大変な毎日ですが、娘が頑張っている姿を見ると私も負けてられないなと思い、奮起しています。私自身もソフトボールを続けています。

市で年間を通じてリーグ戦がある昨年は残念ながら2位になり、先日の練習では首位奪還を目標にあげ、みんなで盛り上がりました。この年齢になってもノックを受けたり、バッチイングをしたり、グラウンドで声を出して楽しんでいきます。試合のあった日には、主人や娘たちが「今日はどうだった? 勝った?」と聞いてもらい、勝てば機嫌よく、ヒットが打てればもっと機嫌よく、これが最高のストレス解消法です。まだしばらくはシャワーシズでボールを追い、元気なお母さんでいようと思っています。高台でソフトボールに興味のある方、一緒にいかがですか、楽しいですよ。



2丁目 植田 知子さん